

-- 日本GAP協会 「農業経営・金融」部会とは --

- **会員部会 参加企業**

- 日本食農連携機構、日本プロ農業総合支援機構、三菱東京UFJ銀行、オイシックス、NEC、日立協和エンジニアリング、三井海上火災、千葉銀行、松戸大栄青果、農業支援、共栄火災海上保険、高関上郷農場(有)フジエ務店、和郷、三菱商事
- 部会長: 日本食農連携機構の饒村参与
- 協力: (独)農研機構

- **「農業経営・金融」部会の役割・位置付け**

- 農業経営とGAPの関係性について研究する。
- 農業向け融資に関係する会員を中心に組織する。
- JGAP導入によって、農業経営がどのように改善されたのか定性的に把握するとともに、定量化できる部分については定量的に計測する。
- JGAP認証農場などを対象とした「資金調達に関する相談窓口サービス」の検討を行う。

-- JGAP導入による農業経営の改善効果--

- (独)農研機構 総合企画調整部・研究戦略チームによる研究報告
「JGAP導入で農業経営がどのように改善されるか？」

- 遊休時間の削減
- 機械の不具合や資材不足による作業遅延の減少
- 資材の不良在庫の削減
- 次年度以降の営農改善の検討材料
- 従業員の自主性向上
- 営農改善に向けた従業員からの提案、授業員間のコミュニケーションの増加
- 食品扱う事業者としての責任感の醸成 など、、、

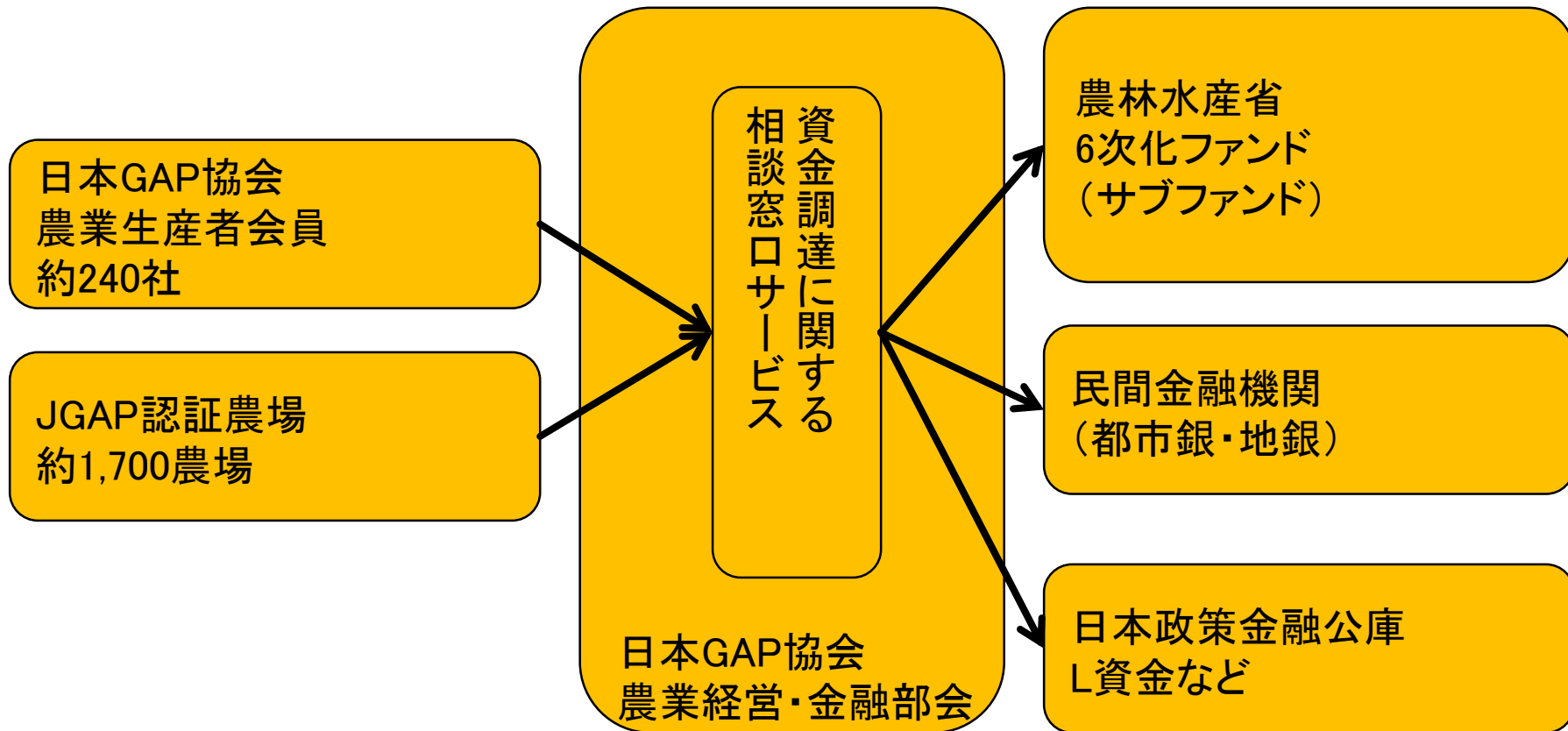
詳しくは
部会資料をご覧ください。

- (独)農研機構 北海道農業研究センター・水作研究領域・経営グループによるアンケート調査 結果報告

「GAP導入による経営改善効果に関するアンケート調査」

- 販売面では、「販売先への信頼」が改善されたとする農場 56%
- 「売上」や「販路拡大」は約1/3の農場で、「販売単価」は約2割の農場で改善
- 収量・品質面では、45%の農場で「品質の向上」が図られている
- 「資材の不良在庫」が削減されたとする農場が54%
- 「生産コスト」が削減されたとする農場は37% など、、、

-- JGAP認証農場などを対象とした
資金調達に関する相談窓口サービス(案)--



- 農業者向けフィナンシャルプランナーをイメージ、資金調達に関するワンストップショッピング
- 資金調達先の紹介までとするか、資金調達先に提出する農場の書類作成支援までとするか、要検討
- JGAP認証を得ていること、またはこの相談窓口サービスを経由したことが資金調達の条件面で何らかの優位性を持つことができるか、研究が必要